

八戸

協働のまちづくり 推進委が審査・評価

市制90周年事業

八戸市協働のまちづくり推進委員会は6日、市庁内で会議を開き、今後の活動計画を協議した。協働のまちづくりに関する市の既存事業の検証を行うとともに、市が市民や事業者ら

対象に募集する2019年の市制施行90周年事業の審査・評価などを行う。

改選に伴う新委員に委嘱状を交付した小林眞市長は「市民主体の魅力的で個性豊かな街づくりへ協働が重要だ」と述べた。委員長に八戸学院大准教授の齊藤綾美さん、副委員長に八戸青年会議所シニアクラブの小島慶喜さんを選出した。



協働のまちづくり推進委員に
委嘱状を交付する小林市長

会議では、推進委員会の

概要や今後のスケジュール、事業の実施状況について確認した。10月に協働のまちづくり施策の検証、12月に市制施行90周年記念市民協働事業の書類審査会、19年1月に同事業の公開ヒアリング審査会を実施する。

(月館慎司)